

指定管理者

愛宕商事・グリーン産業グループ

1 亀田清掃センター附属休憩所・運動公園管理運営の状況（総括）

平成30年度亀田清掃センター附属休憩所・運動公園の指定管理事業に関して、施設運営管理業務・施設維持管理業務ともに概ね提案内容に沿った管理が履行できたものとする。

管理者である新潟市の収入増に寄与すべく、利用者増を目的として、市報新潟の有効活用と施設の設置意義にかなった健康スポーツ自主事業実施、利用者による自発的ロビー展示物の掲示・カップ麺の販売・田舟まつり等各種自主事業を実施して幅広い年齢層・市内広範囲への積極的な告知活動を行った。

入館者の緊急時対応として、職員に対しAED操作救命対応と災害時対応及び消防訓練年2回を実施し緊急対応マニュアルの各自対応の確認をした。また、水道料節減対策・節電に努力し節減の継続をしている。平成30年度田舟の里入館者は、入館者数51,209名（前年度実績対比104.0%）、利用料金収入では8,380,900円（前年度実績対比103.2%）、グラウンド利用チーム数は170チーム、利用人数は2,642名、公園利用人数は6,948名の実績であった。

利用者の高齢化や近隣での新規入浴施設開設に伴い利用者数の伸びの減少につながっていると思われるが、舞平清掃センター附属休憩所設備工事による2ヶ月休館により利用者増になった。

施設維持管理業務では、利用者の快適性向上を目的に仕様書を遵守した各種維持管理業務を適正に履行し、血圧計・大広間にはノロウイルス対策として、大型空気清浄機を常備し洗い場の防滑処理等入館者の安全対策を継続している。独自の各種点検記録書作成・レジオネラ属菌対策として配管洗浄を7月に追加し3回の実施・インフルエンザ対策の清掃や洗浄液設置を継続している。また、グラウンド内では整備2回、マウンド築造3回、グラウンド用砂の補充、グラウンド除草5回、除草剤散布2回を実施した。公園内では、植栽の伐採を5回実施しランナーズ花壇の充実に努力しスズメ蜂の駆除、遊具を含む巡回を19回実施した。

今後も利用者アンケート等を継続し、頂戴したご意見には真摯に耳を傾け、特に修繕改善要望には可能な限り早期に対応して利用者満足度向上に向け、職員の対応を含め更なる努力を継続したい。

2 施設の利用状況

○田舟の里入館者数（減免入館者含む）

	対前年度比	平成30年度	平成29年度
田舟の里入館者数	104.0%	51,209	49,240

○田舟の里利用料金収入

単位：円

	対前年度比	平成30年度	平成29年度
入浴料収入	103.9%	8,217,400	7,984,900
多目的ホール利用料金収入	121.6%	163,500	134,500
計	103.2%	8,380,900	8,119,400

○運動公園グラウンド利用状況

	対前年度比	平成30年度	平成29年度
大会利用チーム数	74.2%	170チーム	229チーム
利用人数	79.6%	2,642名	3,319名

○運動公園利用状況

	対前年度比	平成30年度	平成29年度
多目的運動公園利用人数	119.4%	4,388名	3,674名
グラウンドコース利用人数	155.9%	2,560名	1,642名
計	130.7%	6,948名	5,316名

3 管理運営業務（実績）

○管理運営業務の概況

業 務	業務の実施状況
施設利用許可等に関する業務 (1) 利用者対応業務 (2) 利用許可の制限 (3) 利用許可の取り消し等	<ul style="list-style-type: none"> ・施設案内、受付業務には適正に人員を配置して業務を行った ・休館日・グランド使用状況の掲示配付を行った ・ホームページを開設している ・緊急対応は所定の措置を行い遅滞なく報告を行った ・苦情には真摯に対応し丁寧に説明する努力をした ・業務日報等各種を記入して記録を保管した ・運動公園の専用利用に関しては抽選会をおこない、利用促進のための説明をした ・喫煙所の案内マークを掲示している ・営利目的のホール貸出はお断りした ・許可取り消しに該当する利用者はなかった
使用料の徴収及び免除に関する業務 (1) 使用料の徴収 (2) 使用料の免除	<ul style="list-style-type: none"> ・条例に従い適正に利用者から徴収した ・徴収した利用料は、払込通知書にて指定金融機関に納付した ・使用料について帳票類を作成して管理保管した ・館内に条例を表示し、また障がい者に対しては丁寧に障がい者手帳等の提示を求め確認をおこない適正に処理をした
機器保守点検業務	<ul style="list-style-type: none"> ・機器設備の管理・日常点検・整備を仕様書に従い実施し、利用者が快適に利用できる環境を提供した ・緊急時の対応について、マニュアル・対応計画を作成して職員に指導している
衛生管理等業務 (1) 浴室巡視業務 (2) 衛生管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・業務基準書に従い適時浴室巡視を行い、塩素濃度・水温・室温・利用状況の把握に努め整理整頓をおこなった ・体調不良者には適切に対応を行い、管理者に遅滞なく報告した重度の場合の AED 使用・救急車の手配は 2 回あったが大事にいたらなかった。施設内に新たに担架を設置した。 ・関係法令を遵守して日常管理をおこない、点検報告書を作成・保管し、水質検査は適正に行なった ・浴槽配管洗浄作業を 7 月に 1 回自主追加実施している
清掃業務	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の良好な環境衛生、美観の維持を行い、利用者に快適に利用してもらえるように日常及び定期清掃を実施している
警備業務	<ul style="list-style-type: none"> ・開館時間中は責任者による館内外の巡視をおこなっている ・夜間は実績のある専門業者に機械警備を委託した

樹木管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・管理作業巡回は月1回を基本に7・8月は月2回実施しその他対応にて19回実施した。「樹木・芝生管理業務仕様書」に従い適正に管理し、花壇の植栽及び敷地内・公園の枯木及び樹木の剪定伐採等を5回実施した ・強風積雪後等の折れ枝撤去作業・薬剤散布3回、ランナーズ花壇のプランター及び花壇に球根の植込みを2回し花紹介プレートを設置した
運動広場整備業務	<ul style="list-style-type: none"> ・運動公園及び運動広場利用に関する看板を設置した ・「多目的グラウンド整備工事仕様書」に従い適正に管理し、業務の実施にあたっては現状に対応する作業を実施した ・4月より2回のグラウンドの整備、6回の除草・除草剤散布2回を実施し整地用砂を常備した ・ランニングコース陥没後の周辺の確認を日毎実施している ・ゴルフ練習禁止・ペットに関する掲示をしている ・遊具スベリ台の洗浄作業を実施した
駐車場管理業務	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の利便性を損なわないために、常勤者により適時巡回し違法駐車・駐車場の状況を確認するとともに、利用者及びグラウンド利用者には第二駐車場を案内して混雑を緩和した ・駐輪場の掲示をしている
自主事業 (1) 飲食提供・物販事業 (2) 市民向教室・交流等事業	<ul style="list-style-type: none"> ・飲料自動販売機を継続設置して利用者に提供しカップ麺の販売を継続しタオル・シャンプー等を受付で販売している ・施設の設置意義にかなった体験教室や交流企画を開催した ・開催回数は69回参加者519名であった ・実施内容は実施実績報告書を参照 ・ロビーに利用者等の他種目作品を展示した
事業報告等	<ul style="list-style-type: none"> ・協定書に従い毎月10日までに利用実績、管理報告等を管理者に提出した ・協定書に従い年間事業報告書を作成して提出した
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の安全対応として、職員に対してAEDの救命対応の訓練・災害及び消防訓練を2回実施し、現在の問題点や利用者への対応指導及び共通の認識徹底を図った。 ・大広間にノロウイルス対策として大型空気清浄機を常備使用 ・血圧計測器・インフルエンザ対策として洗浄液を設置している ・浴室シャワー・トイレに節水機を設置し使用水量の軽減に務めた ・蛍光管をまびき省エネに心掛けている ・電力会社 PPS 業者にて電気料を削減している

添付資料

- ・平成30年度 指定管理料収支状況報告書
- ・平成30年度 自主事業収支状況報告書
- ・平成30年度 亀田清掃センター附属休憩所・運動公園指定管理業務確認・評価シート
- ・平成30年度 収納休憩所事務実績報告書

- ・平成30年度 休憩所利用者実績集計表
- ・平成30年度 運動広場利用実績集計表
- ・平成30年度 電気・水道使用量実績表
- ・平成30年度 休憩所機器保守点検報告書
- ・平成30年度 休憩所衛生管理報告書
- ・平成30年度 休憩所清掃業務報告書
- ・平成30年度 樹木・芝生管理報告書・遊具点検報告書
- ・平成30年度 「田舟の里」自主事業計画及び実施実績報告書
- ・平成30年度 アンケート調査実施報告書
- ・平成30年度 公園利用者数記録表